

盛岡市学校給食懇話会報告書

平成 31 年 2 月 8 日

盛岡市教育委員会

目次

- I 盛岡市学校給食懇話会の実施結果・・・・・・・・・・ 1～4
- II 「盛岡市学校給食アンケート」の集計結果・・・・・・・・ 5～13
- III 資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14～15
 - 盛岡市学校給食懇話会委員名簿
 - 盛岡市学校給食懇話会要綱

I 盛岡市学校給食懇話会の実施結果

1 設置目的

今後の学校給食の在り方や学校給食施設の整備の方向性について、意見を集約して1つの結論を出すことを目標とせずに、様々な御意見をいただき、平成31年度に策定を予定している「第二次学校給食施設整備計画」の参考とする。

2 委員

別紙委員名簿のとおり。(全14名)

3 会議経過

	日時	主な協議事項
第1回	8月9日(木)	学校給食の現状について
第2回	10月18日(木)	中学校給食について
第3回	11月29日(木)	小学校給食について
第4回	1月17日(木)	まとめ

4 アンケート

(1) 目的

盛岡地域の中学校給食について、今後の実施方法を検討するに当たり、現在の利用者である生徒、保護者、学校関係者に対して意向を調査する。

(2) 実施期間

平成30年8月27日から30年9月10日まで

(3) 対象

ア 自由選択方式を実施している中学校11校の2年生及びその保護者

イ 自由選択方式が未実施となっている中学校3校の1,2年生及びその保護者

ウ 自由選択方式の対象校14校の教職員

(4) 集計結果

「II アンケートの集計結果」(5~13ページ)のとおり。

5 主な意見

【給食全般について】

- ・使用する食材は、地元でとれた物を積極的に使ってもらいたい。
- ・教員の働き方について様々な課題が挙げられている中で、給食費の集金や給食時間の対応など、給食に関わっている教員の負担軽減についても、考えていかなければならないのではないかと。

【中学校給食について】

(1) 食育等

- ・食育は、小学校から中学校まで、継続して実施されることが望ましい。
- ・共同調理場方式でも、単独調理場方式でも、食べるということについて子どもと向き合い、家庭で食べるご飯も、それ以外で食べるご飯もありがたくいただくという精神を身につけさせてほしい。
- ・給食は、食に対する正しい理解や、学校給食を活用した食に関する指導の実施という目的があることを踏まえ、自由選択方式か、弁当か、全員が同じ給食を食べる方式かのどれが良いのかということを考えてなければならない。

(2) 栄養

- ・保護者は、子どもの成長に必要な栄養を適切に摂取できることを望んでおり、給食に期待している。
- ・家庭でバランスの取れた食事を作るのは大変なことであり、また、様々な家庭状況もあることから、これらを考慮する必要がある。
- ・栄養士が立てた献立の給食を、育ち盛り子どもたちに毎日提供してもらえれば、親としてはありがたい。
- ・朝晩ちゃんと食べていない子どもがいて、昼食が栄養源になっている子どもがいるかもしれないことも考えて、全員喫食の給食を望む。

(3) 弁当

- ・弁当作りを楽しみにしている保護者もいれば、大変だと思う保護者もいる。
- ・盛岡地域の中学校では、長年弁当だったこともあり、弁当の良さというものもあったはずである。
- ・料理が苦手な保護者が増えてきているのではないかと。

(4) 受託事業者

- ・自由選択方式の調理配送業務を請け負う事業者がないというのは大きな問題である。

(5) アンケート

- ・ランチボックス給食はおいしくないという声があるのは、自分の好みに合わない、保護者が作るなじみの味でないということであって、決してまずいということではないのでは。アンケートの結果は、いろいろな観点から見る必要がある。

(6) 給食の実施方式

- ・食育の観点から、全員が同じ給食を食べる方式が望ましい。
- ・共同調理場方式の学校にも定期的に栄養士が訪問指導しており、食育においての問題はない。
- ・自由選択方式では、学校の受発注の事務が負担となっている。弁当では事務負担がなく、行事等に参加する生徒だけ昼食時間を調整できるなどの利点がある。
- ・ミルク給食の学校が市内に残っていることは望ましくない。

(7) 給食時間

- ・自由選択方式やミルク給食を実施している学校では、全員が喫食する食缶方式で給食を実施する場合、現在の給食時間で対応できるか、教員側は不安がある。
- ・そもそも学校での給食時間は短いのではないか。
- ・給食時間等の確保が難しいのであれば、準備の時間を含めて食育のカリキュラムとするなど、工夫のしようがあるのではないか。

【小学校給食について】

(1) 食育等

- ・共同調理場方式も単独調理場方式と同様に栄養面も考慮されており、温かいものが食べられて、おいしい。
- ・共同調理場方式の学校は、調理員の姿が見えないので、お礼の手紙なども書いているが、ピンときていないようである。

(2) 食物アレルギー

- ・家庭でも食物アレルギーの対応は大変で、お金もかかる話である。学校給食で食物アレルギーへの対応を行うことにより、給食費への影響があるか心配である。

(3) 施設の整備方式

- ・単独調理場方式は、施設整備や維持運営経費がかかるのは分かるが、それを壊すのはもったいないと思う。子どもから調理員等へ、直接「いただきます」や「ごちそうさま」を言える単独調理場方式は良いと思う。
- ・給食の温かさなどでは単独調理場方式に利点があるが、実際に共同調理場方式でそれが問題だという意識はない。それよりも、古い施設で安全

な給食の提供の確保ができなくなることが問題であり、維持経費などを含めて考えると、共同調理場方式が望ましいのではないかと。

- ・子どもが減っていくことを考えると、共同調理場方式でも良いのではないかと。
- ・単独調理場方式の方が、作り手の顔が見えて良いと思うが、一方で経費的なことも考えなければならない。
- ・ドライ化した単独調理場が4か所しかないというのは大きな問題である。市のすべての調理場でドライ化を進めてもらいたい。
- ・単独調理場をすぐになくすのではなく、段階的に共同調理場を整備していく方法が望ましいのではないかと。
- ・少子化で子どもの人数が減っていく中で、単独調理場方式をどの段階まで維持し、どの段階で集約するかなどの基準が必要ではないかと。
- ・単独調理場方式と共同調理場方式には、それぞれ長所短所があるが、大きな課題は、施設の老朽化である。安全に給食を提供できるような施設ができてほしい。

(4) 既存施設の修繕

- ・新たな施設整備だけではなく、既存の施設の修繕についても計画的に進めてもらいたい。

(5) 調理員

- ・調理員は、学校の職員としても、子どもの教育に様々な形で関わっている身近な存在である。

Ⅱ 「盛岡市学校給食アンケート」の集計結果

1 生徒

【設問 1】

小学校の時に食べていた給食は好きでしたか。最も当てはまるものを一つ選んで○を付けてください。

ア 好きだった	→次は,【設問 2-1】へ	70.9%
イ 嫌いだった	→次は,【設問 2-2】へ	6.0%
ウ どちらでもなかった		22.5%
無効・未回答		0.6%

【設問 2-1】

【設問 1】でアを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。

最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。「その他」の場合は具体的に書いてください。

ア 味や献立がよかったから。	79.7%
イ 自分に合った量を食べられたから。	12.1%
ウ みんなで同じものを食べられたから。	4.5%
エ その他	2.9%
無効・未回答	0.8%

【設問 2-2】

【設問 1】でイを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。

最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。「その他」の場合は具体的に書いてください。

ア 味や献立が合わなかったから。	43.6%
イ 自分に合った量が食べられなかったから。	27.4%
ウ 自分の好きなものが少なかったから。	15.4%
エ その他	12.0%
無効・未回答	1.7%

【設問 3】

あなたは、今後の中学校給食の実施方法は、どの方法がよいと思いますか。最もよいと思う方法を一つ選んで○を付けてください。「その他」の場合は具体的に書いてください。

ア 全員に同じ給食が提供される方式→次は,【設問 4-1】へ	36.6%
イ 家庭からの弁当か,市の給食かを選べる選択制方式→次は,【設問 4	

－ 2】へ	59.7%
ウ その他（ ）	2.4%
無効・未回答	1.2%

【設問 4-1】

【設問 3】でアを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア みんなで同じものを食べられるから。	13.9%
イ いろいろな料理を食べることができて、適切な栄養を取れるから	36.6%
ウ 保護者に負担がかからないから。	41.5%
エ 全員で同じものを食べることにより、給食を教材とした食に関する教育の効果があると思うから。	3.2%
オ その他（ ）	2.5%
無効・未回答	2.1%

【設問 4-2】

【設問 3】でイを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア 選択する自由があるから。	33.0%
イ 家庭の状況(家族で他に弁当の者がいるなど)に合わせて選べるから。	31.4%
ウ 自分に合った味付けや量に合わせて選べるから。	28.6%
エ 食に関して生徒自ら選択する力を養うことができるから。	2.0%
オ その他	2.6%
無効・未回答	2.4%

2 保護者

【設問 1】

あなたは、子どもの弁当を作ることについて、どのように感じますか。最も当てはまるものを一つ選んで○を付けてください。

ア 負担であると感じるので、給食があれば利用したい。	40.9%
イ 負担であると感じるが、子どもの要望があれば弁当を作りたい。	30.5%
ウ 負担は感じないが、給食があれば利用したい。	23.1%

エ 負担は感じないので、弁当を作りたい。	4.7%
無効・未回答	0.8%

【設問 2】

あなたは、今後の中学校給食の実施方法は、どの方法がよいと思いますか。最もよいと思う方法を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア 全員に同じ給食が提供される方式→次は，【設問 3 - 1】へ	75.5%
イ 家庭からの弁当か，市の給食かを選べる選択制方式→次は，【設問 3 - 2】へ	22.9%
ウ その他	1.4%
無効・未回答	0.3%

【設問 3-1】

【設問 2】でアを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア 公平に給食が提供されるから	20.0%
イ 多様な献立が提供され，適切な栄養摂取ができるから。	59.4%
ウ 保護者の負担が軽減されるから。	8.5%
エ 全員で同じものを食べることにより，給食を教材とした食に関する教育の効果があると思うから。	9.3%
オ その他	1.7%
無効・未回答	1.0%

【設問 3-2】

【設問 2】でイを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア 選択する自由があった方がよいと思うから。	34.2%
イ 家庭の状況(家族で他に弁当の者がいるなど)に合わせて選べるから。	51.9%
ウ 給食の選択について，親子のコミュニケーションが取れるから。	2.7%
エ 食に関して生徒自ら選択する力を養うことができるから。	3.0%
オ その他	6.8%
無効・未回答	1.4%

3 教職員

【設問1】

給食の提供方式が、小学校と同様の食缶方式となる場合、家庭からの弁当やランチボックス給食に比べて、配膳作業など、これまで以上に学校側に対応が求められることが多くあると想定されます。選択制方式による給食の導入検討時に教職員から出された課題には、給食時間の確保等がありました。

中学校の給食を全員喫食や食缶方式とした場合の各学校での対応について、どのように考えますか。あなたの考えに最も当てはまるものを一つ選んで○を付けてください。

- | | |
|----------------------------------|-------|
| ア 問題なく対応できると思う。 | 15.6% |
| イ 時間割の調整など多くの対応作業が必要となるが、可能だと思う。 | 49.1% |
| ウ 影響が大きく、実施は難しいと思う。 | 31.5% |
| 無効・未回答 | 3.7% |

【設問2】

あなたは、今後の中学校給食の実施方法は、どの方法がよいと思いますか。最もよいと思う方法を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| ア 全員に同じ給食が提供される方式→次は、【設問3-1】へ | 40.5% |
| イ 家庭からの弁当か、市の給食かを選べる選択制方式→次は、【設問3-2】へ | 52.1% |
| ウ その他（ ） | 7.4% |
| 無効・未回答 | 0.0% |

【設問3-1】

【設問2】でアを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください）

- | | |
|--|-------|
| ア 公平に給食が提供されるから。 | 36.2% |
| イ 多様な献立が提供され、適切な栄養摂取ができるから。 | 24.1% |
| ウ 保護者の負担が軽減されるから。 | 22.0% |
| エ 全員で同じものを食べることにより、給食を教材とした食に関する教育の効果があると思うから。 | 15.6% |
| オ その他（ ） | 2.1% |
| 無効・未回答 | 1.4% |

【設問 3-2】

【設問 2】でイを選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

- | | |
|------------------------------------|-------|
| ア 選択する自由があった方がよいと思うから。 | 10.9% |
| イ 家庭の状況(家族で他に弁当の者がいるなど)に合わせて選べるから。 | 70.1% |
| ウ 給食の選択について、親子のコミュニケーションが取れるから。 | 1.6% |
| エ 食に関して生徒自ら選択する力を養うことができるから。 | 0.0% |
| オ その他 () | 15.2% |
| 無効・未回答 | 2.2% |

4 自由記載欄に記載された主な意見等

(1) 生徒

ランチボックスについて

- ・味がおいしくないなので美味しくしてほしい。
- ・もっと温かいものにしてほしい。
- ・デザートを出してほしい。

提供方法について

- ・小学校のころのような学校で作られる給食がよい。

(2) 保護者

ランチボックスについて

- ・子供がおいしくないと言っている。
- ・お弁当の準備が難しいため、ランチボックスがあるのは助かる。

提供方法について

- ・ランチボックスを食べる月の1ヶ月以上前に申込みが必要なため、利用しづらい。
- ・給食時間が短いと子どもから聞いたことがある。
- ・小学校などから、親子方式による提供はできないのか。
- ・給食は、家庭の弁当では難しい、適切な栄養のバランスが取れる

(3) 教職員

提供方法について

- ・全員に同じものが平等に提供される給食がいいと思う。
- ・食缶方式での給食実施は配膳に時間がかかるなど、現在の学校の時間割では難しいと思う。
- ・各家庭の実情に合わせて選択できる、ランチボックス給食が適していると思う。

その他

- ・給食費の集金に係る業務の増加が懸念される。

5 アンケート集計結果比較

生徒、保護者、教職員に共通の質問について、集計結果を比較したものである。

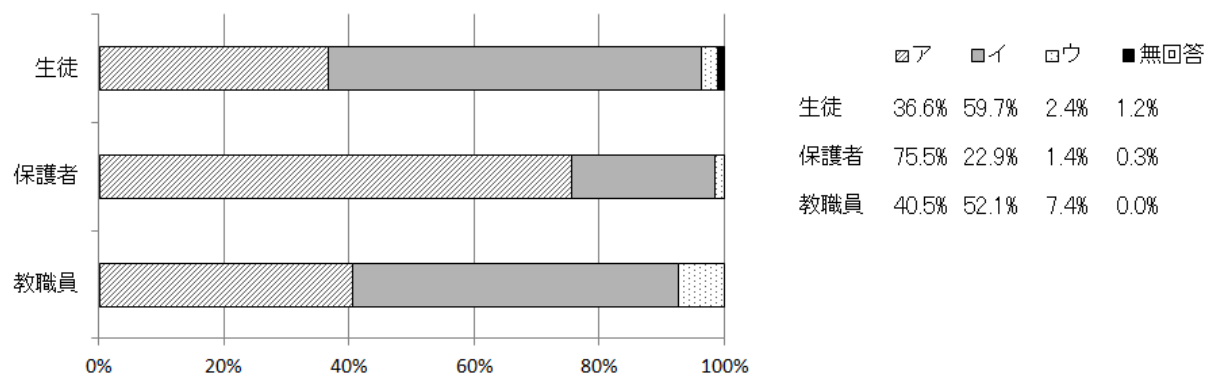
○ あなたは、今後の中学校給食の実施方法は、どの方法がよいと思いますか。最もよいと思う方法を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア 全員に同じ給食が提供される方式

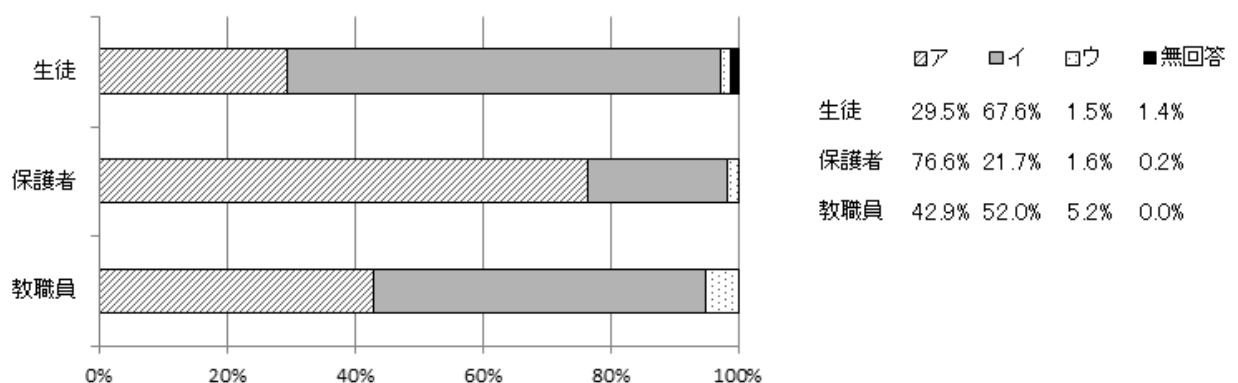
イ 家庭からの弁当か、市の給食かを選べる選択制方式

ウ その他（ ）

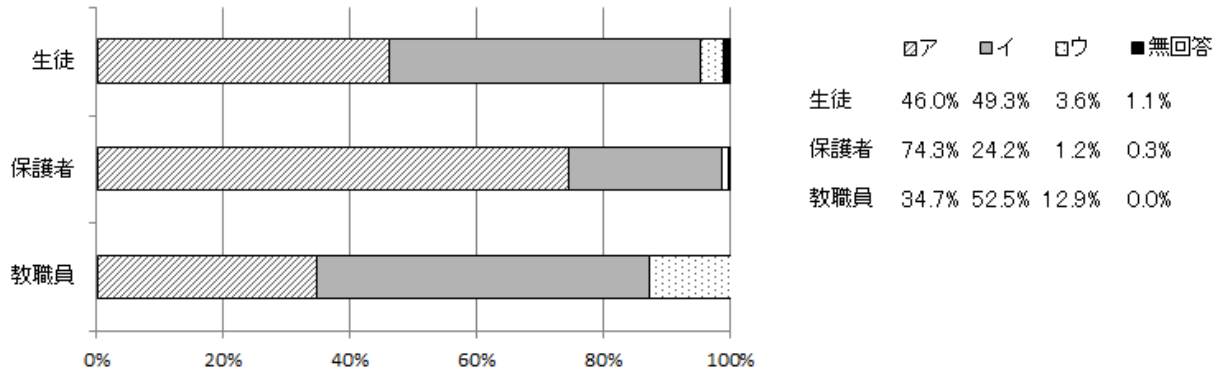
【全体】



【給食自由選択方式実施校】



【給食自由選択方式未実施校】



○ 「ア」を選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください。）

ア みんなで同じものを食べられるから。（生徒）/公平に給食が提供されるから（保護者・教員）

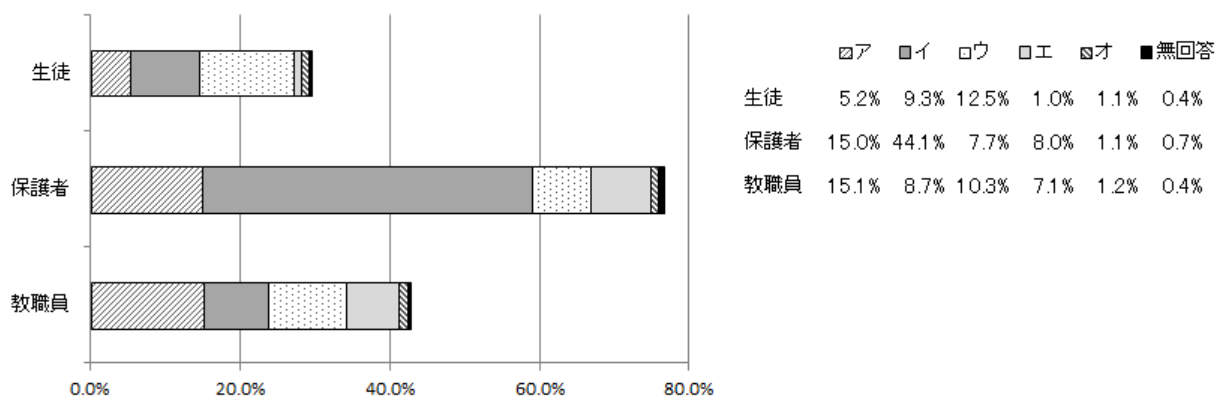
イ いろいろな料理を食べることができて、適切な栄養を取れるから。

ウ 保護者に負担がかからないから。

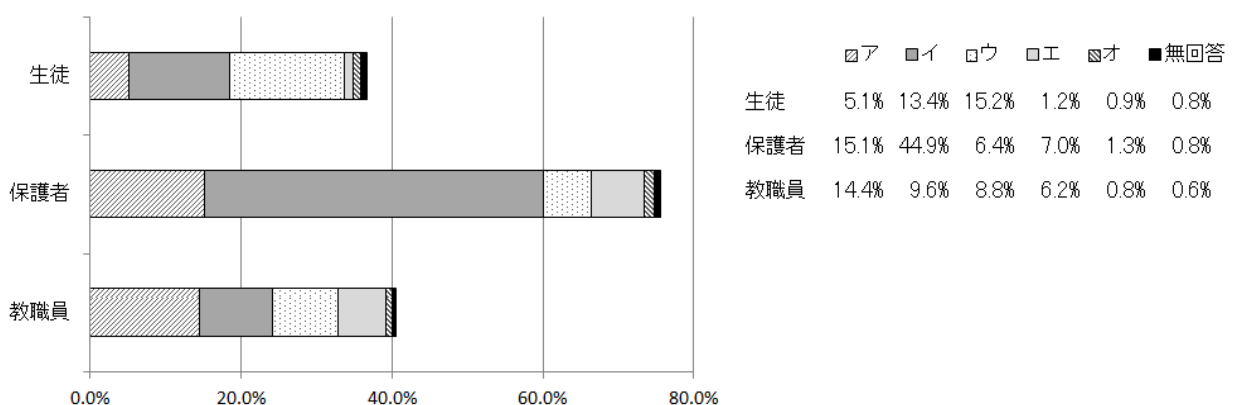
エ 全員で同じものを食べることにより、給食を教材とした食に関する教育の効果があると思うから。

オ その他（ ）

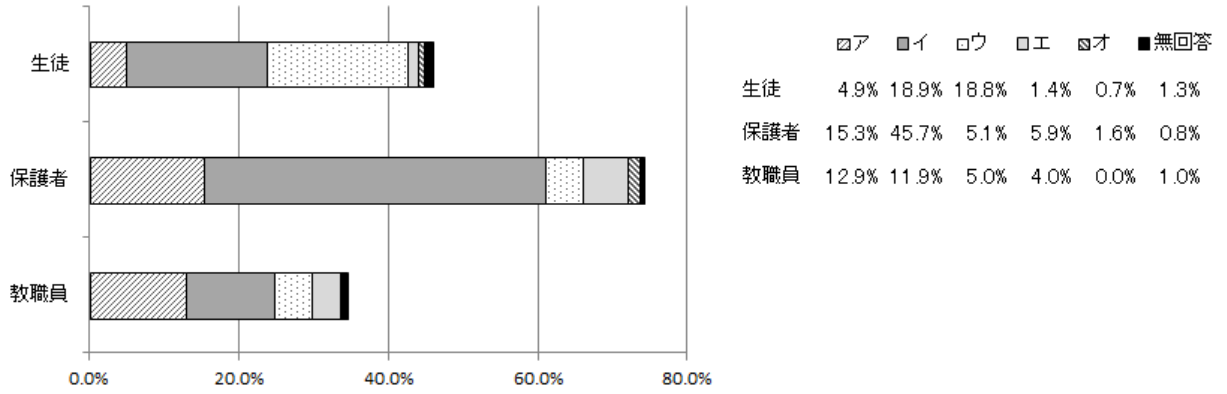
【全体】



【給食自由選択方式実施校】



【給食自由選択方式未実施校】



○ 「イ」を選んだ方にお聞きします。その理由は、次のうちのどれですか。最も大きな理由を一つ選んで○を付けてください。（「その他」の場合は具体的に書いてください）

ア 選択する自由があるから。

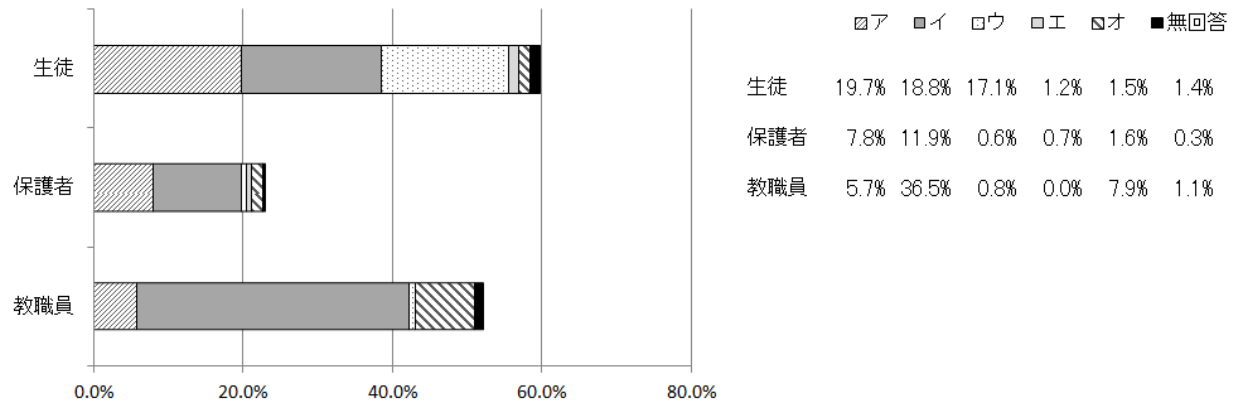
イ 家庭の状況（家族で他に弁当の者がいるなど）に合わせて選べるから。

ウ 自分に合った味付けや量に合わせて選べるから。

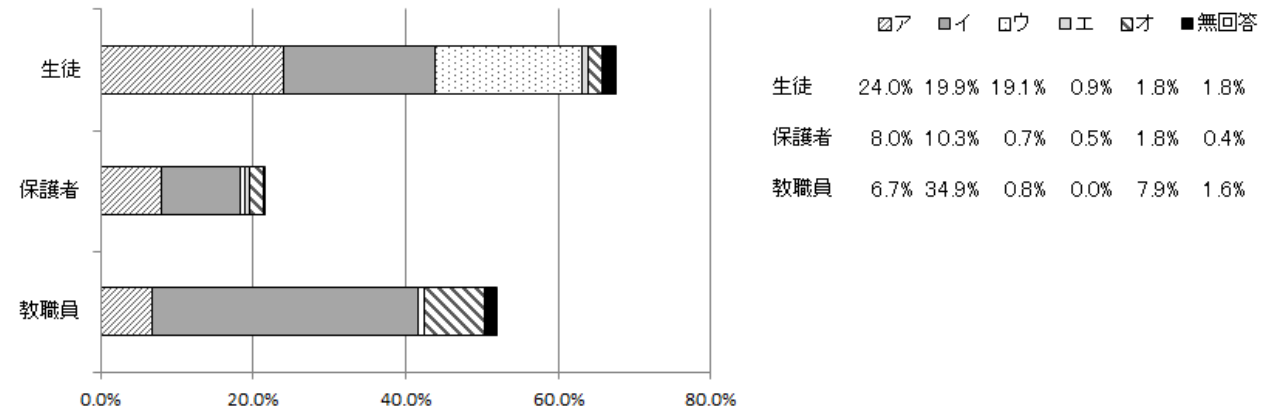
エ 食に関して生徒自ら選択する力を養うことができるから。

オ その他（ ）

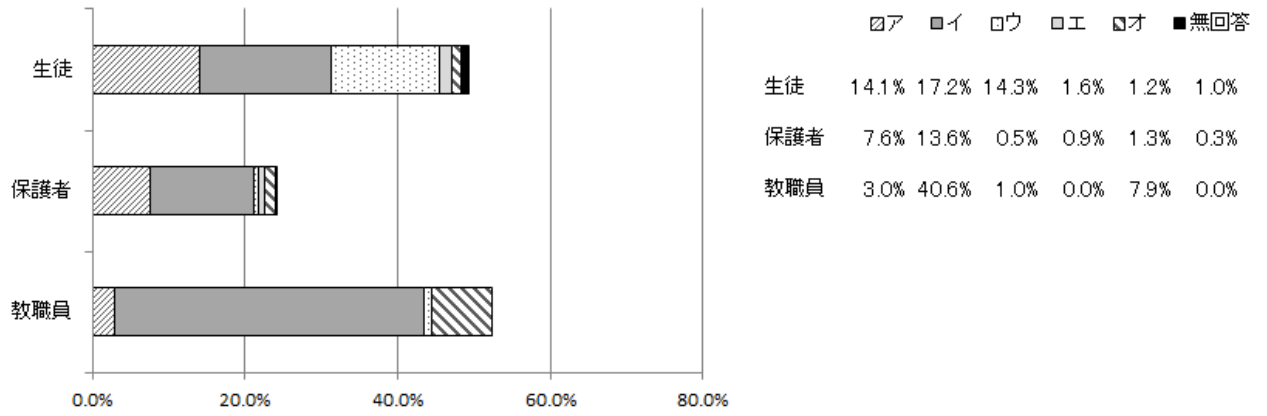
【全体】



【給食自由選択方式実施校】



【給食自由選択方式未実施校】



Ⅲ 資料

1 盛岡市学校給食懇話会委員名簿

氏名	役職等（備考）
会長 山 口 道 明	盛岡市学校給食研究会会長（山岸小学校 校長）
副会長 佐 藤 康 之	盛岡市PTA連合会会長（仙北中学校 PTA）
赤 坂 あゆみ	都南学校給食センター運営委員会委員長（向中野小学校 PTA）
阿 部 広 孝	盛岡市PTA連合会副会長（城西中学校 PTA）
荒木田 光 孝	岩手県教育委員会事務局保健体育課首席指導主事兼総括課長
工 藤 梢	盛岡市学校給食研究会栄養士分会（厨川小学校 主任栄養士）
佐々木 光 広	盛岡市学校給食研究会調理員分会長（北厨川小学校 主任調理員）
佐 藤 圭	盛岡市保健所参事兼生活衛生課長
佐 藤 智 一	盛岡市小学校長会（飯岡小学校 校長）
高 橋 志 洋	玉山学校給食センター運営委員会委員長（巻堀小学校 PTA）
千 葉 康 彦	盛岡市中学校長会（大宮中学校 校長）
永 本 一 志	盛岡市中学校給食運営協議会副会長（北松園中学校 副校長）
三 浦 直 子	盛岡市中学校給食運営協議会副会長（北松園中学校 PTA）
山 口 真 樹	盛岡市PTA連合会（河北小学校 PTA）

（敬称略 50音順）

2 盛岡市学校給食懇話会要綱

盛岡市学校給食懇話会要綱

平成30年7月11日

教育長決裁

(設置)

第1 盛岡市立小中学校の学校給食（以下「学校給食」という。）の今後の在り方を検討するに当たり、関係者や知識経験者の意見を求め、「第二次学校給食施設整備実施計画」の策定の参考にするため、盛岡市学校給食懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2 懇話会は、次に掲げる事項について調査検討する。

- (1) 学校給食の在り方に関すること。
- (2) 学校給食施設の整備の方向性に関すること。

(組織)

第3 懇話会は、委員15人以内をもって組織し、委員は、次に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 学校関係者
- (2) 児童生徒の保護者
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) その他教育長が必要と認める者

2 委員の任期は、平成31年3月31日までとする

(会長及び副会長)

第4 懇話会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 懇話会は、会長が招集する。

(庶務)

第6 懇話会の庶務は、学務教職員課において処理する。

(補則)

第7 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、懇話会に諮って会長が定める。

(実施期日)

第8 この要綱は平成30年7月11日から実施する。